

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないとされた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 4D-CTA を用いた endovascular aortic repair 後の持続性 type2 エンドリークの血行動態の評価

【研究対象者】

2017 年 4 月～2022 年 4 月までの間に、心臓血管外科において腹部大動脈瘤と診断され、血管内治療を受けられた方で、その後の画像診断で持続性 type2 エンドリークと診断された方

【利用している検体・診療情報等の項目】

〔診療情報等〕 診断名, 年齢, 性別, 既往歴, 画像診断から得られる CT 値等の情報

【利用の目的】

4D-CTA を用いて持続性 type2 エンドリークの血行動態を把握することで、動脈瘤の径が今後拡大傾向にあるのかを予測することを目的としています。

【研究について】

遺伝子解析研究 (無)

営利企業との共同 (無)

【利用期間】

倫理委員会承認日～2025 年 3 月までの間

【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研究責任者：放射線部 三井宏太

問い合わせ担当者：放射線部 三井宏太

対応可能時間：平日 9 時～16 時

電話：0952-24-2171 (代表)

Eメール：rinsyo@koseikan.jp(臨床試験推進部)